



2018年第7回スペシャルオリンピックス日本 夏季ナショナルゲーム・愛知 大会要項(案)

1. 大会名称

日本語表記	2018年第7回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・愛知
英語表記	2018 Special Olympics Nippon National Summer Games Aichi
略称(愛称)	スペシャルオリンピックス2018 愛知
英語表記	Special Olympics 2018 Aichi

2. 開催期間

2018年9月22日(土)～24日(月・祝日)	3日間
22日(土)	開会式 / 日本ガイシホール(名古屋市南区)
23日(日)	競技予選(ディビジョニング) / 各競技会場
24日(月・祝日)	競技決勝・表彰 / 各競技会場
	閉会式 / 名古屋国際会議場 センチュリーホール (名古屋市熱田区)

3. 大会スローガン等

(1) 大会スローガン

超える歓び。

(2) 大会ロゴマーク



【コンセプト】

開催県である愛知(AICHI)のAをモチーフに、アスリート、サポーター、観客など、すべての関係者の今大会にかける熱い思いを、真っ赤な炎で表現。また、いつくかの赤を組み合わせることで、参加者の多様性をクローズアップしています。上へ上へと勢いよく燃え上がる様は、湧き上がるような意思や向上心のベクトルを示すと同時に、大会スローガンである「超える歓び。」もシンボライズしています。

(デザイン 山阪 佳彦氏)

4. 開催主旨

- (1) 全国各地で日常のスポーツプログラムに参加しているアスリートが、日頃のトレーニングの成果を十分に発揮できるような質の高い競技運営や快適な生活環境を準備します。
- (2) 全国大会として、また、2019年にアラブ首長国連邦のアブダビで開催される「スペシャルオリンピックス夏季世界大会」の日本選手団選考会として、ふさわしい競技環境を準備します。
- (3) 参加するアスリートが、競技だけでなく、この大会の様々なプログラムや交流会、宿舎での共同生活を通じ、コーチや多くのボランティアと触れ合いながら相互理解と友好を深め、仲間との絆を深めながら自立と社会性を高める機会とします。
- (4) この大会を通じ、障害の有無にかかわらず、互いの違いを理解し認め合い、多様な人々が共に育ち、共に生きるインクルージョン社会につながる機会を作ります。
- (5) この大会の準備と運営を通して、障害者の自立と社会参加に取り組む企業、福祉、教育、行政などの関係者のネットワークを構築し、それぞれの活動のより一層の発展に寄与するよう努力します。
- (6) 主管地区であるスペシャルオリンピックス日本・愛知は、この大会及びスペシャルオリンピックスについて一人でも多くの県民に知ってもらうための機会を、可能な限り設けます。また、大会で得た有形無形の遺産を生かし、今後の愛知におけるSO活動とインクルージョン社会の発展につなげます。

5. 運営方針

- * 参加するアスリート、コーチ、ボランティアが大会期間中を通じて、快適で健康のうちに過ごすことができるように努めます。
- * 各競技団体と協力し、スペシャルオリンピックススポーツルールに従って適正かつ公正な競技運営に努めます。
- * 参加するすべての人が、大会を通して自らの「超える喜び。」を実感できるきっかけを提供します。

6. 主催 / 主管 / 運営主体

主 催 : 公益財団法人スペシャルオリンピックス日本
 主 管 : 公益社団法人スペシャルオリンピックス日本・愛知
 運営主体 : 2018年第7回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・愛知実行委員会

7. 大会役員

大会名誉会長	(公財) スペシャルオリンピックス日本 名誉会長	細川 佳代子
大会名誉副会長	(公財) スペシャルオリンピックス日本 会長	三井 嬉子
大会会長	(公財) スペシャルオリンピックス日本 理事長	有森 裕子
大会副会長	(公財) スペシャルオリンピックス日本 副理事長	新宅 正明
同	(公社) スペシャルオリンピックス日本・愛知 前理事長	村橋 泰志
同	L C I F 国際理事	鈴木 誓男
実行委員長	(公社) スペシャルオリンピックス日本・愛知 理事長	鈴木 盈宏
副実行委員長	ライオンズクラブ国際協会 334-A 地区 前地区ガバナー	垣見 正則
同 三河地区担当	(公社) スペシャルオリンピックス日本・愛知 理事	杉浦 文雄
同 尾張地区担当	(公社) スペシャルオリンピックス日本・愛知 前理事	中村 公彦
監事	(公財) スペシャルオリンピックス日本	大森 江里子
同	(公社) スペシャルオリンピックス日本・愛知 前理事	土井 章平

8. 実施競技、式典および会場

競泳	日進市	愛知学院大学 AGU スポーツセンター 日進市岩崎町阿良池 12
陸上競技	名古屋市	パロマ瑞穂スタジアム 名古屋市瑞穂区山下通5丁目1番地
バドミントン	刈谷市	刈谷市総合運動公園 ウイングアリーナ刈谷 サブアリーナ 刈谷市築地町荒田1番地
バスケットボール	豊田市	スカイホール豊田(豊田市総合体育館) メインホール 豊田市八幡町 1-20
ボウリング	名古屋市	名古屋グランドボウル 名古屋市緑区忠治山 201
馬術	大治町	学校法人同朋学園 大治馬場 海部郡大治町鎌須賀茶屋 186
サッカー	豊田市	トヨタスポーツセンター 陸上競技場 豊田市保見町井ノ向 57-230
ゴルフ	名古屋市	鳴海カントリークラブ 名古屋市緑区鳴海町横吹 51
体操競技	豊田市	スカイホール豊田(豊田市総合体育館) サブホール 豊田市八幡町 1-20
卓球	豊田市	トヨタスポーツセンター 第1体育館 豊田市保見町井ノ向 57-230
テニス	名古屋市	名古屋市東山公園テニスセンター 名古屋市天白区天白町大字八事字裏山 60-19
バレーボール	刈谷市	刈谷市総合運動公園 ウイングアリーナ刈谷 メインアリーナ 刈谷市築地町荒田1番地
フライングディスク	名古屋市	パロマ瑞穂スタジアム 名古屋市瑞穂区山下通5丁目1番地

【式典】

開会式	名古屋市	日本ガイシホール 名古屋市南区東又兵衛町 5 丁目 1 番地の 16
閉会式	名古屋市	名古屋国際会議場 センチュリーホール 名古屋市熱田区熱田西町 1 番 1 号

9. 競技以外のイベント（予定）

- ・採火式／分火式 : 熱田神宮、熱田神宮会館（2018年2月10日（土））
- ・ヘルシー・アスリート®・プログラム（健康増進プログラム）
- ・選手団交流会
- ・ヤングアスリート™プログラム（デモンストレーション）
- ・モーター・アクティビティーズ・トレーニング・プログラム（デモンストレーション）
- ・ユニファイドスポーツ®（デモンストレーション）
- ・ユニファイドスポーツ®（体験プログラム）
- ・絵画展
- ・ファミリー・ボランティア交流会
- ・スペシャルオリンピックス 2018 愛知支援 Unified Relay トーチラン

10. 選手団宿舎（調整中）

全トヨタ労連研修センター つどいの丘	〒470-0431 豊田市西中山町清水口 133
トヨタスポーツセンター合宿所	〒470-0344 豊田市保見町井ノ向 57-230
トヨタ自動車株式会社 保見研修センター	〒470-0344 豊田市保見町井ノ向 57-49
愛知県美浜少年自然の家	〒470-3236 知多郡美浜町大字小野浦字宮後 1-1
愛知県青年の家	〒444-0802 岡崎市美合町並松 1-2
ハーバーロッジなごや	〒455-0033 名古屋市港区港町 1 番 3 号
ウィルあいち	〒461-0016 名古屋市東区上豎杉町 1 番地
大府市勤労文化会館	〒474-0056 大府市明成町一丁目 330 番地
あいち健康プラザ	〒470-2101 知多郡東浦町大字森岡字源吾山 1 番地の 1
洲原ロッジ	〒448-0001 刈谷市井ヶ谷町松ヶ崎 7 番地 18
名古屋市青少年宿泊センター	〒459-8001 名古屋市緑区大高町蝮池 4 番地の 6

11. 参加予定人員 16,400名

アスリート	約 1,000 名
役員・コーチ	約 550 名
大会役員・審判	約 350 名
ボランティア	のべ 約 4,500 名
観客	のべ 約 10,000 名

12. 参加資格

(1) アスリート

- ① 各地区組織にアスリートとして登録し、2018年9月22日現在で8歳以上であること。
- ② 2017年1月1日から2018年5月31日の期間内に、スペシャルオリンピックス日本の地区組織が提供しているスポーツトレーニングプログラム（大会に参加する競技のプログラム）に、8週間以上にわたり8回以上参加した経験がある者。但し、合宿形式でのトレーニングプログラムの場合は、2時間程度のトレーニングプログラムを1回と数えることとする。
- ③ 大会期間中、選手団のみで行動できる体力・情緒の安定・自立度・社会適応力があること。なお、そこには競技の能力レベルは含まないものとする。
- ④ 大会参加にふさわしい身体状況にあること。
- ⑤ 大会への参加に関して、アスリート本人の同意が得られていること。但し、アスリートが20歳未満の場合は、保護者の同意も必要である。
- ⑥ 上記の条件を満たし、各地区組織の選手団選考委員会にて参加が適格であると認められた者。

(2) パートナー

- ① 各地区組織にパートナー又はコーチとして登録し、2018年9月22日現在で8歳以上であること。
- ② 2017年1月1日から2018年5月31日の期間内に、スペシャルオリンピックス日本の地区組織が提供しているスポーツトレーニングプログラム（大会に参加する競技のプログラム）に、8週間以上にわたり8回以上参加した経験がある者。但し、合宿形式でのトレーニングプログラムの場合は、2時間程度のトレーニングプログラムを1回と数えることとする。
- ③ 大会参加にふさわしい身体状況にあること。
- ④ 大会への参加に関して、パートナー本人の同意が得られていること。但し、パートナーが20歳未満の場合は、保護者の同意も必要である。
- ⑤ 上記の条件を満たし、各地区組織の選手団選考委員会にて参加が適格であると認められた者。

(3) コーチ

- ① 当該スポーツ競技のスペシャルオリンピックス日本認定コーチであること。
(2018年7月31日現在で認定コーチの資格要件を満たし、各地区組織が認めた者も可)
- ② 大会当日までの過去2年以内に地区組織が提供する当該のスポーツトレーニングプログラムに参加していること。
- ③ 大会参加にふさわしい身体状況にあること。
- ④ 上記の条件を満たし、各地区組織の選手団選考委員会にて参加が適格であると認められた者。
- ⑤ ゴルフ競技ユニファイドスポーツ・オルターネートショット・チームプレイのコーチは、ユニファイドスポーツの認定コーチ資格要件を満たしていること。

(4) 団長・副団長および追加スタッフ

- ① スペシャルオリンピックス日本の地区組織に登録していること。
- ② スペシャルオリンピックス日本の提供する「ゼネラルオリエンテーション」および「アスリート理解」を受講していること。
- ③ 大会当日までの過去2年以内に地区組織が提供するスポーツトレーニングプログラムへ参加していること。
- ④ 大会参加にふさわしい身体状況にあること。
- ⑤ 上記の条件を満たし、各地区組織の選手団選考委員会にて参加が適格であると認められた者。

1.3. 選手団構成基準

- ①選手団は、団長と副団長を派遣することができる。但し、アスリートが5名以下の場合、団長のみとする。
- ②団長、副団長を除く選手団の構成は、原則として各競技アスリート(ユニファイドスポーツ®アスリートを含む)・パートナー4名に対しコーチ1名とする。但し、アスリートの男女構成でコーチ数を変更する場合がある。
- ③選手団が必要と判断した場合は、スタッフを追加して選手団を構成することができる。追加できるスタッフの数については、全アスリート数(パートナーは含まない)の20%の範囲内とする。そのスタッフは、追加スタッフと呼ばれ、費用が別途必要となる。各競技のヘッドコーチにはなることはできないが、その他は選手団の公式メンバーとして同様の待遇を受けることができる。

1.4. 競技規則

本大会は、スペシャルオリンピックス公式スポーツルール第I章総則最新版、各競技ルール最新版、及び各競技の国際競技団体競技規則最新版、国内競技団体競技規則最新版に沿って行う。ただし、各競技のルール委員会で、本大会に関するルールを定めた場合は、それが優先する。

1.5. 選手団クォータ(参加枠)

本大会では、各地区選手団に参加人数枠を設ける。別添の資料「大会クォータ(参加枠)の申請について」を参照すること。

1.6. エントリー

アスリートのエントリーについては、1人1競技とする。エントリーが可能な種目数や詳細については、各競技要項(後日配布)を参照すること。また、エントリーされたアスリート及びコーチ(団長・副団長・追加スタッフ)の参加についての最終判断は、大会実行委員会が行う。

【エントリースケジュール】

2017年 9月13日	大会要項・競技要項・大会クォータ申請用紙をSONより各地区へ発送
10月24日	選手団クォータ申請用紙をSONへ返送
12月23日	クォータ通知 (SON → 地区)
2018年 2月12日	決定クォータの返信(地区 → SON)
3月19日	エントリーフォーム配布
4月30日	大会参加者名簿を大会事務局へ返送・エントリー締切
5月31日	大会参加同意書提出締切・エントリー変更締切

※4月のエントリー締切以降にケガ、病気等のやむをえない事情によりエントリー変更の必要が生じた場合は、既にエントリーされているアスリートと同性かつ同競技へのエントリー変更に限る。(コーチを含む。)

1.7. 地区負担金

アスリート、コーチ、選手団役員(団長等)、追加スタッフ 1人あたり 10,000円

*各地区から、大会開催地の最寄り空港・駅、開会式会場までの輸送手配・交通費は各地区負担とする。

*追加スタッフは、地区負担金とは別途費用(実費経費)が必要となる場合がある。

18. 現地説明会

期日：2018年4月21日（土）、22日（日）（1泊2日） *詳細は別途案内

19. 問合せ先

（電話でのお問合せはご遠慮いただき、メールでのお問い合わせにご協力お願い致します。）

【 競技要項・選手団クォータに関するお問合せ 】

スペシャルオリンピックス日本事務局

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本

〒105-0003 東京都港区西新橋2丁目22-1 西新橋2丁目森ビル7階

(E-Mail) son_program@son.or.jp

【 その他、大会全般に関するお問合せ 】

スペシャルオリンピックス2018愛知 実行委員会事務局

〒453-0015 名古屋市中村区椿町21番2号 第2太閤ビル8階

(E-Mail) song2018@son.or.jp

20. 主な予定

2017年

1月	19日(木)	大会記者発表（会場：アイリス愛知） 第1回実行委員会 全体会議
3月	10日(金)	スペシャルオリンピックス2018愛知 に関する業務委託一般募集開始 (4月28日(水)まで)
8月	5日(土)	大会 Facebook ページ開設
9月	13日(水)	全国地区組織へ要項書類等発送(SON → 地区) *大会要項、競技要項、大会クォータ(選手団枠)申請書類
10月	24日(火)	大会クォータ申請受付締切（地区 → SON）
11月	13日(月)	第2回実行委員会 全体会議
12月	23日(土)	決定クォータの通知（SON → 地区）

2018年

1月	10日(水)	一般ボランティア募集開始
2月	10日(土) 12日(月)	採火式・分火式・Unified Relay ファーストレグ（会場：熱田神宮） 決定クォータの返信(地区→SON)
3月	16日(金)	選手団エントリー書類の発送
4月	21日(土)～ 22日(日) 31日(月・祝)	現地説明会(選手団代表対象:会場視察、競技・運営等説明会) 選手団エントリー受付締切
5月	31日(木)	大会参加同意書送付締切・選手団エントリー修正締切

2018年3月19日現在

6月 ～8月		ボランティア研修会
9月	22日(土)～ 24日(月・祝)	「2018年第7回スペシャルオリンピックス日本 夏季ナショナルゲーム・愛知」開催
11月	調整中	第4回実行委員会 全体会議